(様式第２号)

**誓約書**

**「栃木県訪日旅行商品造成助成事業」**

　私は、この度の申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

１　申請する団体旅行は当方が企画実施又は各施設の手配及び精算を行うものに相違ありません。

２ 「栃木県訪日旅行商品造成助成事業」の事業目的並びに助成金交付要領に同意の上、事務局が行った決定に対し、異議は一切申し立てません。

３　当方が企画実施又は各施設の手配及び精算を行う団体旅行において、当方の責めに帰すべき事由により、参加者の個人情報の漏洩等の事故が発生した場合には、当方が一切の責任を負い、事務局にご迷惑はお掛けしません。

４　助成条件に対する不正行為が発覚した場合、同一申請者によるすべての申請を取り消しする事に対し、異議は一切申し立てません。

５　旅行業法及び関連法令に反する行為は行いません。

６　自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。

　また、次のアからキに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

　ア　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

　イ　暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

　ウ　暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者

　エ　自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者

　オ　暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

　カ　暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

　キ　暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

７　この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなって

も、異議は一切申し立てません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　月　日

（申請ツアー）

団体名又はツアー名：

出発日（予定）：　　　年　　月　　日

（申請者）

所　在　地

会　社　名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　印